

# 一般社団法人 沖縄県臨床検査技師会 令和6年度第4回理事会議事録

開催日時：令和6年7月9日（水）19：00～21：00

場所：沖臨技事務所（現地・Web 併用）

## [参加者]

現地：山城篤会長、宮里泰山副会長、国仲伸男副会長、立津千絵理事、喜納はるみ理事、喜舎場良香理事、仲宗根雅司理事、金城正樹理事、山内恵理事、小板橋まゆり理事、赤嶺あかね理事、今泉直樹理事、手登根稔監事、瀬戸司監事

Web：登川副会長、田盛仁事務局長、我如古靖理事、八幡照幸理事、牧志輝理事、赤嶺光理事、渡久地陽架理事、伊計義人理事

[欠席者] なし

[書記] 山城 篤

議案に入る前に、令和6年度第3回理事会議事録の確認を促す。

## <議題>

### 1. 沖縄県臨床検査技師会令和6・7年度役員改選について

#### 1) 代表理事選定の件（新理事役割分担確認）

川尻洋行氏、東江賢吾氏は選ばれて議長となり、今般、代表理事 手登根稔が理事の任期満了により代表理事の資格を喪失し、退任することになるので、改めて当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、慎重協議した結果、全員一致をもって次のとおり選定した。なお、被選定者は席上その就任を承諾した。

代表理事（会長）：氏名 山城 篤 住所

他、代表理事副会長：宮里泰山、国仲伸男、登川雅子、事務局長：田盛仁を選任し、各理事の役割（学術、渉外、総務、会計、離島担当）を分担、確認した。

理事（20名）

氏名	施設名	役職 / 担当
山城 篤	那覇市立病院	代表理事会長 / 連盟副支部長
宮里 泰山	沖縄県立南部医療センター	代表理事副会長 / 学術
国仲 伸男	国立病院機構 沖縄病院	代表理事副会長 / 総務
登川 雅子	友愛医療センター	代表理事副会長 / 渉外
田盛 仁	沖縄県立八重山病院	事務局長 / 総務
立津 千絵	南部徳洲会病院	理事 / 総務（会計担当）、連盟（会計担当）
喜納 はるみ	中部地区医師会	理事 / 総務（会計担当）、連盟（会計担当）
我如古 靖	ハートライフ病院	理事 / 総務、連盟支部長
喜舎場 良香	浦添総合病院	理事 / 渉外、副部長（広報担当）
仲宗根 雅司	沖縄赤十字病院	理事 / 学術、副部長（精度管理担当）、輸血検査分野長、連盟那覇地区担当
金城 正樹	中頭病院	理事 / 学術、副部長（生涯教育担当）、検査管理分野長
山内 恵	琉球大学病院	理事 / 総務、会員システム管理
八幡 照幸	沖縄県立八重山病院	理事 / 学術、先島地区担当、臨床微生物検査部門長
牧志 輝	沖縄県立中部病院	理事 / 渉外、災害担当
小板橋 まゆり	首里城下町クリニック	理事 / 渉外

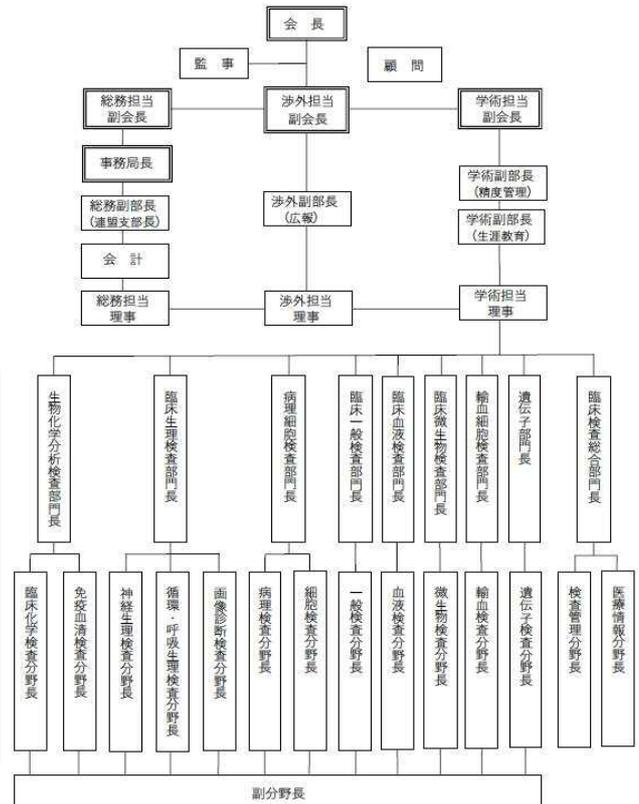
赤嶺 あかね	那覇市立病院	理事 / 渉外
今泉 直樹	琉球大学医学部保健学科	理事 / 学術、医療情報分野長
赤嶺 光	中部徳洲会病院	理事 / 総務
渡久地 陽架	北部地区医師会病院	理事 / 渉外、連盟北部地区担当
伊計 義人	沖縄県立宮古病院	理事 / 学術、青年会部長

監事（2名）

氏名	施設名	役職 / 担当
手登根 稔	浦添総合病院	日臨技理事 / 連盟中部地区担当
瀬戸 司	アドベンチストメディカルセンター	連盟南部地区担当

2) 沖縄県臨床検査技師会組織図の変更

- ・総務、渉外、学術の各担当副会長の業務の負担軽減や補佐役の立ち位置で副部長制度を設ける。総務は連盟支部長、渉外は広報担当、学術は精度管理担当と生涯教育担当をそれぞれ造設する。



3) 令和6年度役員名簿調査（日臨技申請）

- ・下記の内容で申請する。

役職	氏名（施設名）
会長	山城 篤（那覇市立病院）
副会長	宮里 泰山（沖縄県立南部医療センター）
副会長	国仲 伸男（国立病院機構 沖縄病院）
副会長	登川 雅子（友愛医療センター）
連絡責任者	田盛 仁（沖縄県立八重山病院）
会計	立津 千絵（南部徳洲会病院）
会員システム管理	山内 恵（琉球大学病院）
生涯教育研修	金城 正樹（中頭病院）
精度管理調査	仲宗根 雅司（沖縄赤十字病院）

4) 日臨技九州支部連盟役員表（令和6年・7年）

- ・連盟沖縄県支部の改選に伴い、役員を決定する。宮古地区から選出が出来なかったため、八重山地区担当の神谷氏に先島地区担当として兼務していただく。また、新任にも関わらず、本島北部地区（第2選挙区）を承諾していただいた渡久地陽架理事に感謝する。

役職	担当	氏名（施設名）
支部長	総括	我如古 靖（ハートライフ病院）
副支部長	支部長補佐	山城 篤（那覇市立病院）
執行委員	那覇地区（第1選挙区）	仲宗根 雅司（沖縄赤十字病院）
執行委員	本島北部地区（第2選挙区）	渡久地 陽架（北部地区医師会病院）
執行委員	本島中部地区（第3選挙区）	手登根 稔（浦添総合病院）
執行委員	本島南部地区（第4選挙区）	瀬戸 司（アドベンチストメディカルセンター）
執行委員（先島地区）	宮古地区（第4選挙区）	神谷 乗敏（かりゆし病院）
	八重山地区（第4選挙区）	
会計責任者		立津 千絵（南部徳洲会病院）
会計実務者		喜納 はるみ（中部地区医師会）
監事		松川 正男（アワセ第一医院）

## 5) その他

- ・7月22日のメディカルテストジャーナル（MTJ）に沖縄県臨床検査技師会の新役員の収載が予定されている。
- ・理事・監事・連盟役員用の名刺を作成する。

## 2. 第59回沖縄県医学検査学会を終えて

- ・垂れ幕の位置関係、プロジェクターやマイクが足りないなど、設営面での不備が多くみられた。次年度は前もってしっかり対応していきたい。
- ・参加数が若干減少気味に感じた。各会場へ直接入る会員もおり、学会費を支払う総合受付へ導く導線を考えていきたい。学会の多数参加を促す点で、SNSで学会のお知らせを決定した地点から配信、学会ポスターの作成、小規模な施設への案内などを試みてはどうか。
- ・シンポジウムの発表で、発表用の画像が映写されないトラブルが発生した。次年度からは、事前にデータをいただき、学術部のほうでしっかり確認していきたい。
- ・ハンズオンセミナーの事前登録が少ない反面、実際会場に多数の参加者がいた。募集期間が短い、また、広報不足が想定され、次年度は改善していきたい。
- ・質疑応答の時間をもう少し延長することは可能か。学術部で検討する。
- ・次年度は琉球大学医学部が移転となるため、会場の借用は現在不明である。琉球大学で開催出来ない場合は、他の施設も早めにリサーチしておく必要がある。
- ・次年度は、今回実施出来なかった輸血検査部門の企画と、日臨技から横地新会長を招いて開催する。

## 3. 令和6年度（第40回）沖縄県医師会臨床検査精度管理調査実施について

- ・今年度開催する令和6年度（第40回）沖縄県医師会臨床検査精度管理調査実施に伴い、第1回臨床検査精度管理委員会の会議が7月29日（月）19時から沖縄県医師会館で開催される。沖縄県臨床検査技師会側から山城会長、宮里副会長（精度管理実行委員長）、次年度から委員長となる仲宗根理事の3名が参加する。
- ・今年度の生化学試料に関して、福岡県臨床衛生検査技師会の久保会長から試料供給の確認があり、川尻洋行生物化学分析検査部門長（琉球大学病院）が調整している。

## 4. 第10回タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会開催について

- ・開催日時：令和6年8月11日（日）9：30～17：25  
開催場所：おきなわクリニカルシュミレーションセンター
- ・7月9日現在、41名の応募があり、残り19名の募集枠となる。
- ・琉球大学医学部保健学科の学生では30名弱の対象者が存在する。
- ・これまでと開催が異なるのは、受講料を支払っていない場合は、参加定数に含まれなかったが、今回から入金がない場合でも60名定数に到達していれば開催は可能となる。
- ・日臨技から手登根前会長を介して、新理事向けに発信された「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスクシフト/シェアの推進について」等に関するQ&Aについては、各自把握していただきたい。

## 5. 第11回なごみ会県民健康フェア2024開催について

- ・開催日時：令和6年9月15日（日）12：00～16：00

開催場所：沖縄コンベンションセンター 展示棟

- ・テーマ「いいね、わが家、わが町」

例年通り、頸動脈エコー検査等を実施する予定である。なお、準備は当日の午前中に行う。

この事業に関しては、渉外担当である登川副会長が主軸となって展開していただきたい。

- ・なごみ会から登川副会長を介して沖臨技へ確認事項があり、ポスターの選定（A）とポスター部数（50部）・ちらし部数（100部）を決定する。また、今後、ブース内の椅子やテーブルの確認も行っていく。
- ・沖臨技側の展示内容に関して、基本的に例年通りを予定するが、現在コロナが再燃しており、微生物検査における細菌は、口腔を対象とするか、手指を対象とするか、金城正樹理事が決定を預かる。
- ・機器の借用に関して、エコー機器（2台）・顕微鏡（2台）を予定する。前者に関しては、喜舎場良香理事が手配する。後者は次回までに決定する。

## 6. 令和6年度第13回沖臨技新人宿泊研修会開催延期について

- ・令和6年7月6日（土）・7日（日）に開催予定であったが、コロナ再燃のため、10月19日（土）・20日（日）へ延期とする。
- ・今回、日臨技から横地新会長を招聘する予定で、日臨技専門の記者であるMTJの担当者にも同行していただく。尚、延期日がコロナの影響を受ける場合は、再延期は難しく、キャンセル料も発生するため、理事や監事だけの管理者研修会を開催する。
- ・この事業も基本的に理事全体で担う事業で、離島圏以外の理事は参加の方向で調整していただきたい。

## 7. 令和6年度全国「検査と健康展」について

- ・開催日時：令和6年11月24日（日）10：00～15：00

開催場所：イオン南風原ショッピングセンター

- ・イオン側より、勤労感謝の日の翌日にあたり、高齢者向けの企画に寄せていただきたいとの要望があった。ポスターや企画など再考していきたい。

## 8. 日臨技・九州支部から

<日臨技から>

[令和6年度日臨技定時総会及び第2回日臨技理事会報告]

日時：令和6年6月22日（土）10：00～15：30 会場：ステーションコンファレンス川崎（Room A+B）

（定時総会）10：00～13：00

- ・今回、議決権行使書受領率が辛うじて67.22%と2/3を上回った（定款改訂可）。
- ・沖縄県は九州では鹿児島県に次いでワースト2位と2/3まであと3%程足りず。
- ・令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案、令和6・7年度理事選任が承認された。
- ・定款改訂が承認された。

- ① 個人の賛助会員の廃止⇒法人に限定
- ② 入会申し込みなどについて運用内容を定める⇒理事会承認の前よりサービス開始
- ③ 前払いした会費を変換する旨を規定⇒翌期になる前に退会した場合の返金が可能な旨の明記
- ④ 理事会の議長を代行できる旨の明確化⇒会長が欠けたとき、不在時の議長を副会長が代行で

## きる旨の明確化

(理事会) 14:30～15:30

- ・代表理事会長・副会長及び専務理事、常務理事、執行理事が選任された。
- ・九州支部からの理事（9名）：次のページ参照。

(横地新会長からのメッセージ)

- ・議決権行使や会長選挙の際の施行率の低さなども問題があり。今後、会員の関心をめ、組織力を強化したい。
- ・施設連絡責任者会議、技師長会議などを活用して欲しい。
- ・会員の7割は女性である。女性理事も増えているが、もっと、女性会員には活躍して欲しい。
- ・多くの会員から意見を聞くために48都道府県理事選出している件の妥当性に関して、対費用効果を考えながら対応していきたい。
- ・理事は、日臨技の内容を説明、伝達する事。そして地臨技からの意見を収集し日臨技との連携を図ってほしい。また、日臨技会長として、地臨技の理事会にも参加し日臨技の状況を話すなど、声を聴きたい。

日臨技理事			
福岡	倉重康彦	一般社団法人朝倉医師会 朝倉医師会病院	支部長
佐賀	石塚麻那	佐賀大学医学部附属病院	
長崎	川崎辰彦	国家公務員共済組合 佐世保共済病院	
熊本	田中信次	日本赤十字社熊本健康管理センター	副支部長
大分	丸山晃二	国立病院機構別府医療センター	
宮崎	花半禮 富美穂	独立行政法人地域医療機能推進機構 宮崎江南病院	支部学術部長
鹿児島	田之頭 敏志	鹿児島医療生活協同組合 鹿児島生協病院	
沖縄	手登根 稔	社会医療法人 仁愛会 浦添総合病院	
会長候補者推薦	西浦 明彦	医療法人創起会くまもと森都総合病院	副会長

[その他]

- ・能登半島地震の義援金に関して、石川県臨床衛生検査技師会の滝野豊会長から沖臨技に御礼の文章があった。
- ・令和6年度災害支援人材育成計画に基づく災害医療研修ベーシックコースに、当会から牧志輝理事と手登根稔監事が参加する。

<九州支部から>

[令和6年度 第1回九州支部幹事会・役員連絡会議]

日時：令和6年6月29日（土）14時～16時 会場：リファレンス駅東ビル貸会議室3階

### 1) 災害対策に関する会議

- ・九州支部における進捗状況は、長崎県、熊本県、大分県の3県が卸連合と協定を結んでいるが、実際に行政（県）とは、まだ協定は結ばれていない。
- ・災害対策マニュアル作成が急務となり、今後協定書も九州8県ともに寄せた内容で提示していく。
- ・九州臨床検査薬卸連合会は、10社で構成されており、セイコーさんがとりまとめ役となっている。
- ・行政との協定については、日臨技の板橋さんへ確認しないといけない。
- ・九州各県まずは、地臨技と卸連合や行政（県）と協定を結んで行き、それを日臨技にあげていく方向で一致した。

### 2) 日臨技報告

前述した手登根稔監事と重複するので割愛

### 3) 九州支部報告

- ・九州全体から、今後は日臨技フリーカレンダーを使用する。また、研修会ガントチャートを申請している。学術部門は、現在4部門が開催を決定している。各部門が重なる場合があるので、これを回避していただきたい。
- ・鹿児島県  
第58回日臨技九州支部医学検査学会は一般演題128演題が集まり、九州各県の座長依頼を7月頃

にグーグルフォームを使用して送る。また、8月頃に学会開催ホテルの申請を各県に送る。学会企画に関しては、日臨技企画（横地新会長）、鹿臨技企画は①タスクシフト業務拡大と、②臨床検査養成学校の関わりについての2つを予定している。

#### ・長崎県

第59回日臨技九州支部医学検査学会

2025年10月18日（土）・19日（日）開催。学会テーマ「開け未来への扉」。

第76回日本医学検査学会（長崎県開催）

2027年5月22日（土）・23日（日）開催。場所は出島メッセ長崎。

- ・大久保福岡県会長：生化学の精度管理試料を8月に凍結で送れる。申し込みを忘れないように気をつけていただきたい。
- ・血液の精度管理試料に関して、ボランティアの採血を実施しているのは、佐賀県、大分県、沖縄県、長崎県（今期まで）。メーカーからの購入は、福岡県、熊本県、宮崎県、鹿児島県で、シスメックスの試料は安定しており、日本光電はデータが低く出る傾向にある。メーカーからの購入の背景には、倫理審査委員会を介さないといけない。それをどこの委員会にするかが難しくなってくる。
- ・タスクシフト/シェア講習会に関して、まだ中央寄りではなく、地臨技での開催の方向で進んでいる。
- ・講師への謝礼金と旅費に関して、現在、九州各県統一されていないが、基本的には日臨技に沿っていくべきではないかとの声があった。また、実務員の行動費に関しても源泉徴収は発生すると会計勉強会で述べられていた。
- ・全国「検査と健康展」に関して、日臨技には専門の機器があり、何の機器なのか？どのような手続きが必要なのか？これから確認して連絡する。

### 9. 会計報告について

- ・今回、書式に不備があったため、次回2ヶ月ぶんを提出する。

### 10. その他

- ・長崎県臨床検査技師会から記念祝賀会参加の打診があり、沖臨技側から山城篤会長が参加する。
- ・沖臨技事務員で退職した喜舎場薫さんの後任として、7月22日（月）から仲村かおりさんが勤務する。
- ・今回北部地区から理事が選出されており、理事会の現地参加した場合、その交通費に関しては、1回につき往復路の高速道路代金3,000円＋燃料費1,000円の計4,000円を支給する。これは、反対に中南部地区から北部地区へ健康展などに参加する理事や学術委員等にも適用する。
- ・技師会の行事が増加傾向で、また内容も細かくなってきており、PCをリニューアルする。三役（5台）と学術部（2台）の計7台購入する。その使用法は、基本的に学会やグループワークなどの研修会で多くの機器が必要な場合、それを最優先し、通常は三役が事務所のメール確認や技師会業務用に所持し、学術部の2台は各分野の研修会などで使用する形をとっていく。
- ・公衆衛生協会から沖臨技へ、今年度もサイエンステックフェスに参加の要望があり、引き続き協力していく。
- ・今年鹿児島県で開催される第58回日臨技九州支部医学検査学会に、沖臨技から手登根稔監事、山城篤会長、宮里泰山副会長に加え、我如古靖理事も連名関係で参加する。
- ・沖臨技新規にあたり、沖縄県に一般法人の申請をするため、新理事、新監事は住民票を提出する。

次回、令和6年度第5回理事会：令和6年8月14日（水）19：00～ 現地＋Web開催の予定

令和6年7月18日

文責：山城篤